

ホームページのスマホ対応はレスポンスWebデザイン(RWD)にお任せ!

RWD 3つのポイント

- ① 今まで、スマホで見ると字や画像が小さかったのが、適切な大きさで表示され、格段に見やすくなります。
- ② スマホだけでなく、タブレット端末でも見やすくなります。



- ③ RWDを導入すれば、Google検索エンジンにモバイルフレンドリーサイトとして認識され検索順位が上がります。

Googleでは、スマートフォンで見やすく使いやすいホームページを「モバイルフレンドリーサイト」とし、2015年4月21日から、モバイルフレンドリーサイトの検索順位を引き上げると発表しています。

2016年5月からは、その仕組みが段階的に強化され、モバイルフレンドリーなサイトは検索結果で今後さらに重視されるようになります。



モバイルフレンドリーにするには、スマートフォン・タブレットどちらでも見やすいRWDがオススメです。詳しい内容については、是非一度お問い合わせください。

Googleの検索順位が上がります!!

上位に表示

Google検索でモバイルフレンドリーのホームページがより上位に表示されます。

更なる集患効果UP!

スマホ対応(モバイルフレンドリー)

検索順位ダウン 集患効果ダウン

せっかくのホームページが目にとまらない。。。

スマホ非対応(モバイルフレンドリーでない)

スマホ対応と同時にデザインのリニューアルもご注文いただくと、大変お得です!
この機会に是非!

◆ お問い合わせはDDまっぷ 更新センター まで! ◆

更新センター

TEL:06-6341-3331
FAX:06-6341-6363

メール:koushin@ddmap.jp

病院検索のDDまっぷ

検索

DD まっぷ通信

株式会社 ユーズ

大阪府大阪市北区梅田1丁目11-4 大阪駅前第4ビル4F

http://ddmap.jp

DDまっぷ登録医療施設 144,151件 (2016年12月1日現在)

2017年 新年号 Vol.114

- ・検索キーワードの考察② ～検索の季節変動～
- ・年末年始の休診日を早めに掲載しましょう
- ・ホームページデザインの変遷
- ・パソコン講座 (98) ～年末年始はパソコンの大掃除とセキュリティ対策を～
- ・活用しています ～ ごとう内科・消化器内科
- ・スマホ対応はレスポンスWEBデザインにお任せ!

検索キーワードの考察② ～検索の季節変動～

今回は、ホームページに検索ワードの季節的な変化を考察してみました。まず、年間トータルのキーワードから。図1をご覧ください。

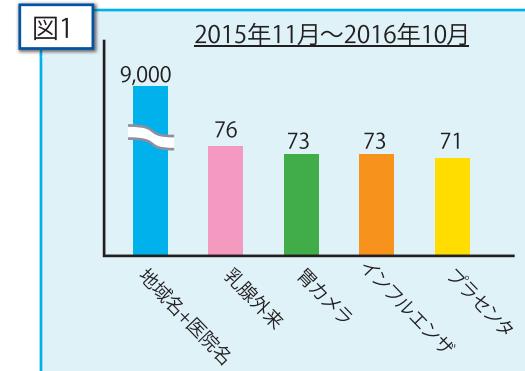


図1は、A医院さんの検索ワードです。検索数の多い順に上位5番目までグラフにしました。A医院さんは、開業後数年経過していますので、地域名と医院の固有名詞との組み合わせで検索してくる人が圧倒的に多く、リピーターや口コミが沢山あります。

第2位には乳腺外来、3位にはインフルエンザと胃カメラが73回検索されています。そして、5番目にプラセンタ。

図2

順位	乳腺外来関連キーワード	検索数	順位	胃カメラ関連キーワード	検索数
41	〇〇市△区 乳腺外来	18	40	〇〇市△区 胃カメラ	18
44	〇〇市△区 乳腺外科	17	53	鼻づまり 胃カメラ	14
61	乳腺外科 〇〇市△区	12	63	経鼻内視鏡 〇〇	11
68	乳腺外来 〇〇市△区	11	69	胃カメラ 鼻づまり	10
76	〇〇市△区 乳がん検診	10	70	経鼻内視鏡 鼻づまり	10
98	〇〇市△区 乳腺	8	80	鼻から胃カメラ 鼻づまり	10

順位	インフルエンザ関連キーワード	検索数	順位	プラセンタ関連キーワード	検索数
25	A医院 インフルエンザ	28	17	プラセンタ点滴	49
43	〇〇市△区 インフルエンザ予防接種	17	51	プラセンタ 点滴	14
74	A医院 △区 インフルエンザ	10	93	プラセンタ注射 〇〇	8
75	〇〇市△区 インフルエンザ 予防接種	10			
97	〇〇市△区 病院 インフルエンザ 予防接種	8			

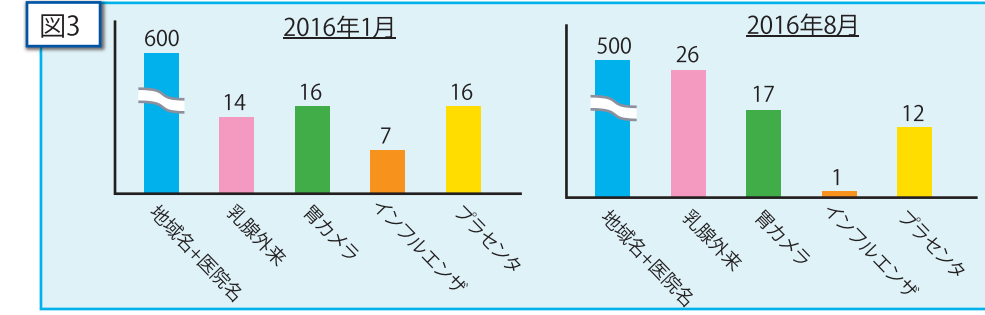


図3をご覧ください。冬(1月)と夏(8月)の単月で比較してみました。インフルエンザと乳腺外来は、季節的な検索数に違いが見られます。胃カメラとプラセンタは、年間を通じてあまり変動が見られずコンスタントに検索されています。

「インフルエンザ」は、毎年冬には関心度が高まり検索されるキーワードですので、SEOを行ってDDまっぷでも特集に活用しアクセス数を増やしています。このよ

うに季節変動が顕著なキーワードは、「花粉症」「ノロウィルス」「熱中症」など他にもあります。

特筆すべきは、「胃カメラ」と併せて検索される「鼻づまり」。経鼻内視鏡検査では、鼻づまりを心配されている患者さんがいらっしゃるようで、コンテンツのFAQ(よくある質問)が検索されています。

このようにホームページのコンテンツは、記述内容を工夫することで、SEOに繋がり、クリニックの増患対策に活用できます。

年末年始の休診掲載は早めに

年末年始が近づいてくると、休診日についてホームページで調べる患者さんが増えてきます。臨時休診の案内は早めに掲載しましょう。更新は会員マイページから簡単にできます。(更新センターでも受け付けております。)

会員マイページから (http://www.ddmap.jp/admin/users/login)

更新センター メール:koushin@ddmap.jp FAX:06-6341-6363 TEL:06-6341-3331

会員マイページ

会員マイページへは、DDまっぷトップページからもアクセスできます。

【ユーズ年末年始の営業案内】12月30日(金)～1月3日(火)は休業いたします。
～年末年始の休診の案内は、お早めにお知らせ下さい～

ホームページデザインの変遷

日本最初のホームページは、1992年9月30日に茨城県つくば市にある文部省高エネルギー加速器研究機構 計算科学センターの森田洋平博士によって発信されました。(http://www.ibarakiken.gr.jp/www/first/kek.html)

ホームページが登場してから現在まで、色々なデザインの流行がありました。
通信速度の高速化や、技術の進歩、モニターサイズの大型化、スマートフォンやタブレット端末の登場に伴い、新しいデザインが次々と登場しました。その移り変わりををご紹介します。

1990年代のホームページは、パソコンのモニターサイズが狭かった(640×400画素)ので、横幅が今よりも狭いものでした。そして、通信速度が遅かったため、画像をたくさん使うことができず、バナーリンク(画像にリンク)ではなく、テキストリンク(文字にリンク)が主流でした。

トップ

お知らせ

趣味

掲示板

訪問数や掲示板があり、背景に文字や画像を入れるデザインが多かった

1992年

ホームページ登場！

2003年

個人でホームページを作成することが流行していました

2003年頃になるとFlash動画という技術が使われ始めました。

2007年頃には、ブロードバンドが普及して通信速度が速くなったこともあり、Flash動画は、企業のホームページなどで商品の魅力を存分に伝えるために多用されました。(※)

※Flash動画はiPhoneに対応していないため、最近制作されたホームページでは使われることはなくなっています。

2007年

Flash動画全盛期！

そしてiPhone(スマホ)登場！

2007年にiPhoneが登場し、スマートフォンが普及し始めました。そのころは、ボタンやアイコンに実物に似た質感を表現したリッチデザインが流行し始めました。

2010年

iPad登場！

2010年にはiPadが登場し、タブレットというデバイスが加わりました。いろいろな画面サイズが出来たことで、どのサイズでも見やすいレスポンスWEBデザイン(RWD)が登場することになります。さらに、2012年グーグルが公式に推奨したことで、RWDは急速に広まりました。

2012年

RWDが急速に広まる

2013年

2013年には、Windows8やiPhone7が、ボタンやアイコンに立体感のないフラットデザインを取り入れたことで広まり、現在のWEBデザインの流行となりました。

2014年

2014年には、Windows8やiPhone7が、ボタンやアイコンに立体感のないフラットデザインを取り入れたことで広まり、現在のWEBデザインの流行となりました。

2016年

RWD全盛期！！

しかし、フラットデザインは、ボタンだと分かりにくいデザインになりやすいので、影をつけるなど一見してボタンと分かるようなデザイン(マテリアルデザイン)が登場しています。

レスポンスWEBデザイン

RWDは今後ますます広まってくると予想されます。RWDの他、デザインのリニューアルご相談は、お気軽にDDまっぷ更新センターへ。

◆ お問合せはDDまっぷ 更新センター まで！ ◆

更新センター

TEL:06-6341-3331
FAX:06-6341-6363

メール:koushin@ddmap.jp

病院検索のDDまっぷ

検索

YOUStel: 06-6341-3331

DD まっぷ通信 1月号 (2016年12月10日発行)

ddmap.jp

パソコン講座 98 ～年末年始はパソコンの大掃除とウイルス対策を～

今年も残りわずか。年末に大掃除を計画されている方も多いと思いますが、日頃お使いのパソコンについても少し時間をもって掃除(メンテナンス)を行いましょう。

パソコンの掃除

パソコンの掃除には大きく分けて、ハードウェアの掃除とソフトウェアの掃除に分かれます。どちらも重要なことなので最低限、下記のことだけでも行いましょう。

ホコリの掃除

ハードウェアのトラブルの多くは、ホコリによるものです。パソコンには、冷却ファンが付いている為、空気と一緒にホコリも大量に吸い込んでします。このホコリが原因となって、基盤がショートしたり、冷却を阻害して熱暴走を起こしたりします。
パソコン本体の掃除は、ファンの部分についたホコリを掃除機で吸い取ったり、市販のエアダスターで吹き飛ばしたりする方法が一般的です。
ディスプレイは、ホコリを払ってからメガネレンズ用のクロスや液晶画面用のクリーナーで拭き取りましょう。(アルコールを含んだウエットティッシュで拭いてはいけません)
キーボードは、エアダスターや掃除機他、セロハンテープや付箋に隙間のホコリを粘着して取る方法もあります。

データの整理とバックアップ

ゴミ箱の中や日付の古いメールなど重要でないデータは削除しましょう。
また、万が一に備えて、大切なデータはバックアップをとりましょう。
外付ハードディスクやCD-ROM等にコピーすれば万全です。

セキュリティ(ウイルス)対策の点検

最後に忘れてならないのが、セキュリティ対策です。せっかくピカピカになったパソコンをインターネットにつないだ途端、ウイルスに感染してしまう。こんな不運なことにならないように、掃除と併せてウイルス対策もチェックしましょう。
ポイントは、OSとウイルス対策ソフトのバージョンです。
OSは定期的にアップデートを行い、最新版にしましょう。自動更新を有効にしておく、更新を忘れることが有りません。(Windows10は、自動更新に設定されています)
Windows7のアップデート方法はこちら https://www.microsoft.com/ja-jp/safety/pc-security/j_musteps_win7.aspx
Windows8/8.1のアップデート方法はこちら https://www.microsoft.com/ja-jp/safety/pc-security/j_musteps_win8.aspx
ウイルス対策ソフトは、インストールしていても次々に新種のウィルスが作られればまかれるので、ソフトの自動更新が欠かせません。対策ソフトの画面を開いて、最終更新日時をチェックするとともに、自動更新のスイッチがONになっているか確認しましょう。

活用しています ～大阪市東淀川区 ごとう内科・消化器内科～

「ごとう内科・消化器内科」は、11月1日にご開院された阪急・地下鉄堺筋線 淡路駅からすぐのクリニックです。
都市部でのかかりつけ医として予防医療、先制医療を目指し、消化器の分野では専門医として高度な診断治療を、専門外の分野では当該専門医と連携した地域医療を担われています。
また、認定内科医・総合内科専門医として内科一般の診療も行っている医院です。ぜひ、一度ホームページをご覧ください。

ごとう内科消化器内科 大阪市東淀川区

検索

DDまっぷホームページ
<http://ddmap.jp/0661955107>
オリジナルページ
<http://gh-gotoh-cl.com>

パソコン

スマホ(RWD)

- 2 -

- 3 -